

質問書回答

2017年 7月 10日

「2017年度案件別外部事後評価:パッケージⅡ-6(インド)」

(案件番号:170402 公示日:2017年6月28日)について、質問の回答は以下のとおりです。

通番	当該頁項目	質問	回答
1	業務指示書 P.3 補強の可否、「補強については、全業務従事者の4分の3までを目途として配置を認めます」	補強が3分の2を占めた場合、どのように判断されるかについて確認いたしたいと思っております。MM では、補強が4割ほどを占めており、業務分担も、総括と専門性のある補強が、連名で担当する案件があります。その点で、補強が、人数で3分の2であっても、実質担当業務の割合は、異なりますが、提出前に確認をいたしたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。	業務指示書 P.3 に記載のとおり、人数が全業務従事者の4分の3までを目途としているため、3分の2であれば問題ありません。
2	業務指示書 P.24 JAXA データ	JAXA のデータにつきまして、一般財団法人リモート・センシング技術センターから「JICA と JAXA が共同の枠組みがあり、JICA が JAXA の ALOS-2/PALSAR-2 のデータを使う前提で業務指示されていると、この共同の枠組みでデータ提供されることが事前調整されている可能性もある」という回答を得ています。このような事前調整があるものという理解でよろしいでしょうか。	業務指示書 P.24 に記載のとおり、衛星画像データのうち、特に森林被覆率については公開データの使用を想定しています。ただし、公開データ以外のデータ使用によってより質の高い分析が可能なのであれば、その使用をご提案いただくことは可能です。その場合は、事前調整なしの前提で見積に計上してください。 その他分析に必要と判断される事業対象地域の地図情報等の購入にかかる費用についても、資料購入費として見積に含めて下さい。
3	<共通条項>P.21 7.現地調査補助員の備上	(1)に記載のある「定性調査/定量調査」および(2)に記載のある「定性調査/定量調査の補助」には業務内	(1)と(2)で示す「定性調査/定量調査」自体には違いはありません。

通 番	当該頁項目	質問	回答
		容に違いがあるのでしょうか。	

以上